

GNU Screen クイックリファレンス

セッション、ウィンドウ、分割、コピーモード、共有

セッション管理

セッションの作成と一覧表示

```
screen # 名前なし新規セッション
screen -S work # "work" という名前で新規セッション
screen -ls # すべてのセッションを一覧表示
screen -list # -ls と同じ
```

セッションコマンド

```
screen -S name 名前付き新規セッションを開始
screen -r name デタッチされたセッションに再アタッチ
screen -x name アタッチ中のセッションを共有する
screen -d name リモートセッションをデタッチ
screen -d -r name 他でデタッチしてここで再アタッチ
screen -D -RR 強制デタッチして再アタッチ (強制実行)
screen -ls PID付きですべてのセッションを一覧表示
screen -wipe 無効なセッションをクリーンアップ
```

ウィンドウ

ウィンドウ基本操作

```
Ctrl-a c 新しいウィンドウを作成
Ctrl-a n 次のウィンドウ
Ctrl-a p 前のウィンドウ
Ctrl-a 0-9 番号でウィンドウに切り替え
Ctrl-a " すべてのウィンドウを一覧表示 (インタラクティブ)
Ctrl-a ' 名前または番号でウィンドウに切り替え
Ctrl-a A 現在のウィンドウ名を変更
Ctrl-a k 現在のウィンドウを削除
```

ウィンドウ管理

```
Ctrl-a w ステータスラインにウィンドウ一覧を表示
Ctrl-a Ctrl-a 最後の2つのウィンドウを切り替え
Ctrl-a N ウィンドウ番号と名前を表示
exit / Ctrl-d ウィンドウを閉じる (シェル終了)
```

分割とリージョン

分割コマンド

```
Ctrl-a S 水平分割 (上下)
Ctrl-a | 垂直分割 (左右)
Ctrl-a Tab 次のリージョンにフォーカスを移動
Ctrl-a X 現在のリージョンを閉じる
Ctrl-a Q 現在以外のリージョンをすべて閉じる
```

リージョンのワークフロー

```
Ctrl-a S # 水平分割
Ctrl-a Tab # 新しいリージョンに移動
Ctrl-a c # リージョンにウィンドウを作成
Ctrl-a :resize 20 # リージョンを20行に設定
```

コピーモード

スクロールバックとコピー

```
Ctrl-a [ コピー・スクロールバックモードに入る
Space 選択の開始・終了 (コピーモード内)
Enter 選択をコピーしてコピーモードを終了
Ctrl-a ] コピーしたテキストを貼り付け
h/j/k/l カーソル移動 (コピーモードでviキー)
Ctrl-u / Ctrl-d 半ページ上下にスクロール
/ または ? 前方・後方検索
Esc コピーモードを終了
```

コピーのワークフロー

```
Ctrl-a [ # コピーモードに入る
Space # 開始位置をマーク (先に移動)
Space # 終了位置をマークしてコピー (先に移動)
Ctrl-a ] # 現在のウィンドウに貼り付け
```

デタッチと再アタッチ

デタッチ

```
Ctrl-a d 現在のセッションをデタッチ
Ctrl-a D D デタッチしてログアウト
Ctrl-a z screenを一時停止 (Ctrl-Zと同様)
screen -d PID PIDでセッションをリモートデタッチ
```

再アタッチ

```
screen -r # 再アタッチ (セッションが1つの場合)
screen -r work # 名前で再アタッチ
screen -r 12345 # PIDで再アタッチ
screen -d -r work # 他の端末からセッションを奪取
```

継続的なワークフロー

```
# 長時間タスクを開始してデタッチし後で再接続
screen -S build
make -j4 all # ビルド開始
Ctrl-a d # デタッチして退席
screen -r build # 後で再アタッチ
```

共有

マルチユーザーモード

```
# ホストがマルチユーザーを有効化
Ctrl-a :multiuser on
Ctrl-a :acladd alice # ユーザー alice にアクセス許可
# alice がアタッチ
screen -x hostuser/sessionname
```

アクセス制御

```
:multiuser on マルチユーザーモードを有効化
:acladd user ユーザーにフルアクセスを許可
:aclchg user -w '#' ユーザーを読み取り専用にする (全ウィンドウ)
:acldel user ユーザーのアクセスを削除
screen -x user/sess 共有セッションにアタッチ
```

設定

~/screenrcの基本設定

```
startup_message off # 起動メッセージを非表示
defscrollback 10000 # スクロールバッファ行数
hardstatus alwayslastline
hardstatus string '%{gk}%H %{wk}%?-Lw%?%{bw}%n%f %t%{wk}%?+Lw%?'
shell -$SHELL # ログインシェルを使用
```

便利な設定

```
startup_message off 起動メッセージを抑制
defscrollback N スクロールバッファを設定 (デフォルト100)
escape ^Bb プレフィックスキーをCtrl-bに変更
shelltitle '$ |bash' ウィンドウタイトルを自動設定
caption always '%n %t' ウィンドウ情報付きキャプションを常に表示
autodetach on ハングアップ時に自動デタッチ (デフォルト有効)
vbell on 音の代わりにビジュアルベルを使用
```

よく使うパターン

開発環境のセットアップ

```
# .screenrc でウィンドウを自動作成
screen -t editor 0 vim
screen -t server 1 python -m http.server
screen -t shell 2 bash
select 0 # エディタウィンドウから開始
```

ログとモニタリング

```
Ctrl-a H # screenlog.N へのログ記録を切り替え
Ctrl-a M # ウィンドウのアクティビティを監視
Ctrl-a _ # ウィンドウのサイレンスを監視
```

クイックリファレンス

```
Ctrl-a ? すべてのキーバインドを表示
Ctrl-a :help 組み込みヘルプ
Ctrl-a :source file 設定ファイルを読み込む
Ctrl-a :screen cmd 新しいウィンドウでコマンドを実行
Ctrl-a :quit すべてのウィンドウを削除してセッションを終了
```